

■診療材料検討委員会

日常診療で用いられる診療材料に関して、その採用・変更等を検討する目的で、2004年9月に本委員会は設置されました。

2ヶ月に1回開催している委員会において、各部署からの要望あるいはコスト等を考慮し、診療材料の採用や変更を行っています。2008年度の主な新採用品目は以下のとおりです（取り消し品目については省略させていただきます）。

テルモ フォーリーラブSSカテーテル（尿カテセット）
優肌ばん（サージカルテープ）
メロリン 10cm x 10cm（ドレッシング剤）
レプリケア 10cm x 10cm（ドレッシング剤）
サニーローデ II（心モニター用電極）

2005年度から、中央材料室にある在庫を北医企画さんが所有・管理し、各部署が必要な診療材料を中央材料室に請求する方式を採用していますが、特に問題なく運用できています。この方式によって病院所有の在庫が減少し、より効率的な診療材料の管理が可能となりました。

2008年度に償還価格（診療材料を使用した際に病院が請求できる価格）の改定がありましたので、今後各品目について再検討をすすめる必要があります。また、各部署での在庫管理（在庫数の適正化、期限切れ在庫のチェックなど）を徹底していく予定です。

文責 後藤 真彦